

敦賀市庁舎建設 基本計画策定委員会

第5回 会議録

開催日時 及び場所	平成30年5月29日（火）15:00 から 17:15 まで 松原公民館 ホール
出席者	敦賀市庁舎建設基本計画策定委員会委員 16名 敦賀市庁舎建設基本計画策定市民ワークショップ参加者 10名 事務局 ・新庁舎整備室（契約管理課） 5名 ・(株)佐藤総合計画・橋設計システム設計共同体 3名 傍聴者 1名 計 35名
経緯及び 進捗説明	○事務局 ・平成30年3月26日に開催した第4回基本計画策定委員会の席上で予告した日程での会議開催を延期し、委員長をはじめとする委員の皆様にはご迷惑をおかけした。会議開催を延期した要因は、新庁舎に整備する機能や設備について、建物構造などの検討に時間を要したことによる。 ・平成30年5月25日に開催された敦賀市議会市庁舎建設対策特別委員会において、今回お配りしている基本計画案の説明や当面の日程を含む整備スケジュールの説明を行った。
議 事 要 旨	【協議事項(1)について】 ○事務局 (基本計画案の内容を説明) ○事務局 (市庁舎建設対策特別委員会での意見内容を紹介) ○市民WS委員 ・駐車場台数等に影響が出るかもしれないが、新庁舎の飲食スペースが狭いのならば、食堂などが存在する現庁舎の地下部分を解体せず、新庁舎建設後もそのまま利用することはできないか。現庁舎の食堂は地下にありながら外を見る事ができるので、いいデザインだと思う。 ○事務局 ・新庁舎の飲食スペースについて、面積はまだ決まっていない。現庁舎の地下をそのまま残すことは難しいと考えている。 ○副委員長 ・駐車場の有料化については、意見が賛否両論に別れると予想される。プラザ萬象など他の公共施設の状況や、積雪時や土日祝日時の対応も考えて

検討を行うべき。駐車場の有料化の検討について、方向性はいつごろにどういうところで示すのか。

○事務局

・駐車場の有料化について、他市の事例研究は始めており、方向性については市内部で検討を進める。駐車場の有料化の検討結果は、基本設計または実施設計に内容を盛り込み、パブリックコメントで市民の皆様の御意見を聞きたいと考えている。

○副委員長

・バスターミナルの設置に伴う混雑が予想されるが、安全性などを憂慮している。

○事務局

・北西交差点に信号機がないと、バス動線の安全性確保に不安が生じる。信号機の設置については、道路管理者や公安当局との協議を続けていく。

○委員

・多目的スペースについて、展示用パネルの収納など想定しているか。多目的スペースの想定は、きらめきみなと館をスケールダウンしたようなものか。

・日中働いている市民が多目的スペースを利用しようとなると、平日の夜間や土日祝日が使いやすいが、利用時間はどのように想定されているか。

○事務局

・展示用パネルの収納方法の詳細はこれから検討するが、収納スペースの必要性は認識している。多目的スペースの利用は行政と関連があるものを想定している。

・利用時間は庁舎の開庁時間内を想定している。

○副委員長

・現庁舎を使い始めた頃、融雪設備を導入していたものの、除雪作業の影響で使用できなくなったという記憶がある。地中熱利用の融雪に心配はないか。

・緑化については降雪を意識する必要があると思う。

○事務局

・地中熱利用は採用の可能性調査に関する費用を、平成30年第2回議会で審議される補正予算に計上している。予算が認められれば調査を実施し、結果が良好であれば設備として取り入れたいと考えている。

・緑化は市庁舎低層階及び消防庁舎の屋上で行うことを想定している。降雪の影響も考慮し、可能な場所を検討したい。

○市民WS委員

・バスターミナルは敷地北西ではなく、敷地中央で東西に通り抜けられる方が利便性は高いのではないかと。

・バスの発着時刻などをお知らせする方法は検討してほしい。

○事務局

・敷地中央で東西に通り抜けられるルートについては、検討を既に行っている。バス以外の車両の動線や駐車後に庁舎へ向かう歩行者の動線と混在することになり、危険性が高いと判断したため、敷地北西にバスターミナルを配置する計画案とした。

・バスの発着時刻などの運行状況をデジタルサイネージに表示することを検討している。実現できるよう検討を進めていく。

○市民WS委員

・バスターミナルを北西に設置となれば、ヨーロッパ軒敦賀中央店や民家が所在している街区との間の道路を拡幅する予定なのか。

○事務局

・北西に設置するバスターミナルから南側へバスを走行させることは想定していないため、拡幅の予定はない。

○委員

・市民向けのスペースが整備されることは市民にとってありがたいが、庁舎で働く職員向けの執務スペースやバックヤードへの影響はないかと。

○事務局

・ユニバーサルレイアウト方式の執務スペースを採用することや、書類の保管方法の見直しなどによって、職員向けの執務スペースを十分確保したいと考えている。また、窓口業務に従事している職員のニーズとしてバックヤードを整備する必要性が高いことは認識しているので、整備に向けて検討していきたい。

○委員

・現在の消防署は雑然としている印象だが、新庁舎では消防活動にとって使いやすい庁舎となってほしい。

○委員

・消防職員の待機スペースから円滑・迅速に出動できる動線を実現すると

ともに、将来女性消防職員の採用も想定した使いやすい庁舎を実現したいと考えている。

○委員

・一般論になるが、建物構造については、想定する地震に関しての積算結果を精査して検討を進める事が重要だと考える。防災面についてはよく検討されていると思う。降雪や原子力防災については、庁舎の気密性と関連した検討が必要と思う。

○事務局

・建物構造については地震応答解析を活用して検討を進めていきたい。原子力防災について、以前お示しした初稿では補助事業によるフィルタリングシステムの設置について記述していたが、事業採択の目途が立っていないことから今回の計画案では割愛させていただいた。

○市民WS委員

・ワンストップ窓口に関して、証明書の自動発行について想定は行っていないのか。

○事務局

・基本計画上では記載ないが、進めていくべきという認識は持っている。

○市民WS委員

・新庁舎の規模について、資材価格の高騰等で仮に予算超過となった場合、規模を減らす考えは持っているか。

○事務局

・今後設計が進んでいくと、規模を減らすのは現実的に難しいと認識している。

○委員

・委員の範疇を越える質問かもしれないが、起債に関する利子償還額が高くなっているのはなぜか。

・他市で財源不足に陥ったニュースがあったが、二の舞にならないように注意していただきたい。また、建築工事の入札では不自然な入札執行とならないよう、併せて注意していただきたい。

○事務局

・利子償還額は、予算で見込む際に用いる一律の率で積算している。実際の金利は想定よりも低いことは承知している。

・財源不足とならないよう、財政担当課と連絡は密にしていきたい。

	<p>・今回の事業規模になると、1社のみで入札を行うといったことはできないが、注意して進めていきたい。</p>
今後の予定	<p>○委員長</p> <p>・本日の議論の中で、基本計画案の内容を大幅に修正するものはなかったと思われるので、今回事務局から示された案を委員会案として採用したい。今後、検討を進めていくなかで修正が必要な事項が出てきた場合は、今まで開催された委員会での発言趣旨や基本構想の理念に沿って修正を行いたい。</p> <p>○事務局</p> <p>・事務局としては、5月末で原案を固め、6月にパブリックコメントを実施し、修正が必要な意見が出てきたら対応したいと考えている。パブリックコメント期間中には、全3回の予定で市民説明会を開催する。市民説明会やパブリックコメントで出た意見をもとに、6月末で基本計画を固めたい。基本計画を固める際には、委員長と相談して決定をさせていただきたい。</p> <p>(出席者から異議なし)</p>

基本計画確定に向けた今後の予定

○市庁舎建設基本計画策定にかかる市民説明会

- ・・・全3回開催予定

○敦賀市庁舎・消防庁舎建設基本計画 パブリックコメント

- ・・・平成30年6月1日(金)から平成6月19日(火)の期間で実施